# フェムト秒レーザー生成液中プラズマによる六方晶窒化ホウ素微粒子の表面改質(2) -表面改質微粒子の液中分散性評価-

### Surface Modification of Hexagonal Boron Nitride Fine Particles by Femtosecond Laser

Generated Plasma in Liquid (2) -Liquid Dispersibility Evaluation of Surface

## **Modified Fine Particles-**

#### 東大院新領域<sup>1</sup>, 産総研オペランド 0IL<sup>2</sup>

○(D)小池 健<sup>1,2</sup>, 宗岡 均<sup>1</sup>, (P)井上 健一<sup>1,2</sup>, 伊藤 剛仁<sup>1</sup>, 寺嶋 和夫<sup>1,2</sup>, 三浦 永祐<sup>2</sup>

#### The Univ. of Tokyo<sup>1</sup>, AIST-UTokyo OPELANDO-OIL<sup>2</sup>

<sup>o</sup>Takeru Koike<sup>1,2</sup>, Hitoshi Muneoka<sup>1</sup>, Kenichi Inoue<sup>1,2</sup>, Tsuyohito Ito<sup>1</sup>, Kazuo Terashima<sup>1,2</sup>, Eisuke Miura<sup>2</sup>

### E-mail: koike@plasma.k.u-tokyo.ac.jp

【背景】数十-百フェムト秒程度の超短パルス幅 を持つフェムト秒レーザーパルスはピーク出力 が非常に大きい特徴を有しており、材料プロセス 応用が盛んに進められてきている[1]。高強度フ ェムト秒レーザーの水中への集光照射により、水 の直接電離を介して水和電子が豊富に生成され た[2]液中プラズマ反応場が生成可能であり、こ れを利用した金属ナノ粒子の合成[3]・微細化[4] が報告されている。こうしたレーザー並びに反応 場の性質を活かした更なる材料プロセス展開と して、本発表では機能性複合材料作製に向けた六 方晶窒化ホウ素(hexagonal boron nitride: hBN)微粒 子の表面改質プロセスへの展開を報告する。

hBN はグラフェンのような六角形構造を持つ 層状物質であり、高熱伝導性、電気絶縁性といっ た特徴から、hBN 微粒子をフィラーとした柔軟・ 強靭なエラストマーとの複合化による機能性複 合材料作製が期待される。複合材料の性能向上に はフィラー微粒子の液中・材料中分散性が重要で あり、hBN フィラーにおいては例えば液中放電プ ラズマ処理を用いた OH 基などの親水性官能基 修飾による材料中分散性向上、並びに複合材料の 性能向上が報告されている[5]。本発表ではフェ ムト秒レーザー生成液中プラズマにおいて表面 改質を行った hBN の液中分散性評価を報告する。

【実験】 ナノ粒子トラッキング解析(Particle Metrix: Zetaview)を用いて、hBN 微粒子個々の電気泳動速度測定によるゼータ電位の測定、並びにブラウン運動観察による粒径分布の算出を行った。測定試料として、波長 800 nm, パルス幅 50 fs, エネルギー5 mJ/pulse のフェムト秒レーザーパルスを繰り返し周波数 10 Hz で 30 分間照射した2 mL の 0.01wt% hBN 水分散液と、未照射の hBN 水分散液を、それぞれ KOH で pH9 に調製した水

溶液で希釈したものを用いた。

【結果・考察】Fig.1にゼータ電位測定結果を示 す。未照射 hBN のゼータ電位が平均-55 mV であ るのに対し、レーザー照射 hBN は平均-67 mV で あり、ゼータ電位の絶対値増加が確認された。ゼ ータ電位の絶対値増加はプラズマ処理 hBN でも 確認されており[6]、要因として OH ラジカルな どの化学活性種が豊富なプラズマ反応場を介し た OH 基などの親水性官能基修飾を挙げている。 本研究でも水中へのレーザー集光による水和電 子の豊富なプラズマ反応場の生成が確認されて おり、同様の親水性官能基修飾が起こっている可 能性が考えられる。また、得られた粒径分布から はレーザー照射による hBN 微粒子の微細化が示 唆された。本発表では更なる結果と共に詳細を報 告する。

本研究の一部は JSPS 科研費 21H04450 の助成 を受けたものである。

- 【引用文献】
- [1] Liu, X. et al. IEEE J. Quantum Electron. 33 (1997) 1706.
- [2] Sakakibara, N. *et al.* Phys. Rev. E **102** (2020) 053207.
- [3] Muttaqin et al., Appl. Phys. A **120** (2015) 881.
- [4] Werner, D. *et al.* J. Phys. Chem. C **115** (2011) 8503.
- [5] Inoue, K. *et al.* J. Phys. D: Appl. Phys. **54** (2021) 425202.
- [6] Ito, T. et al. Appl. Phys. Express 13 (2020) 066001.



Fig.1 Measured zeta potential at pH 9 for laser-irradiated for 30 minutes and unirradiated hBN (laser-irradiated hBN: red line, unirradiated hBN: gray line)